

史実と創作のはざまを、ドラマ『アナウンサーたちの戦争』を例に問う



『アナウンサーたちの戦争』2023年8月14日NHK総合初回放送

2025年は、日本でラジオ放送が開始して100年、また終戦から80年の節目となる。

第11回研究会では、戦時中のラジオ放送とそれを担ったアナウンサーたちの苦悩と葛藤について事実をもとにドラマ化した『アナウンサーたちの戦争』(NHK)を取り上げる。

本作品を鑑賞後、演出の一木正恵氏から本作品の意図や制作秘話、戦時中の事実とドラマとしての劇的な要素をどのように考え整理し、構成・演出をしていったのかなどを伺う。

2/15^土 13:00
2025/ 17:45

専修大学 神田校舎
10号館 8階 10082教室

入場無料

13:00 『アナウンサーたちの戦争』鑑賞

15:00 講演 一木正恵氏

16:15 ディスカッション

コメンテーター：藤田真文氏 (法政大学)

司会：丸山友美会員 (静岡大学)

17:45 終了予定 (18時まで延長可能性あり)

予約不要・どなたでも参加可・学生歓迎

上映会場にて飲食可・途中入退室自由

問い合わせ docudoraeizo@gmail.com

講演 一木 正恵氏 (NHK ディレクター)

プロフィール

NHK 大阪放送局ドラマ担当チーフディレクター。

北海道出身、お茶の水女子大学卒業後1993年NHK入局。

主な演出作品に、大河ドラマ『義経』(05年)、『天地人』(09年)、『八重の桜』(13年)、『いだてん』(19年)、連続テレビ小説『どんど晴れ』(07年)、『ゲゲゲの女房』(10年)、『まれ』(15年)。『おかえりモネ』(21年)ではチーフ演出を務める。他、ドラマ10『幸運なひと』(23年)、NHKスペシャル『アナウンサーたちの戦争』(23年)はのち劇場版公開。

2024年は朝ドラ『まれ』演出として能登半島報道や番組に関わり、土屋太鳳さんら当時の出演者たちと支援番組『まれたび』を制作放送。2025年1月20日より、チーフ演出を務めた夜ドラ『パニラな毎日』が放送中。

●専修大学 神田校舎 交通アクセス●

九段下駅 (地下鉄/東西線、都営新宿線、半蔵門線) 出口5より徒歩1分

神保町駅 (地下鉄/都営三田線、都営新宿線、半蔵門線) 出口2より徒歩3分